

平成30年5月30日

各位

会社名 株式会社 ロゼッタ  
代表者名 代表取締役 五石 順一  
(コード番号: 6182)  
問合せ先 執行役員 秋田 誠  
グループ管理本部長  
(TEL. 03-6685-9570)

(訂正・数値データ訂正) 平成30年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の訂正について

当社は、平成30年4月13日に発表しました「平成30年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

なお、訂正箇所は下線を付しております。

記

1. 訂正の内容

- ① 標記資料のサマリー情報「1. 平成30年2月期の連結業績(平成29年3月1日～平成30年2月28日) (2) 連結財政状態」

**【訂正前】**

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	2,089	894	42.8	89.11
29年2月期	2,850	2,179	76.5	219.05

(参考) 自己資本 30年2月期 894百万円 29年2月期 2,179百万円

**【訂正後】**

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	2,089	894	42.8	<u>89.07</u>
29年2月期	2,850	2,179	76.5	219.05

(参考) 自己資本 30年2月期 894百万円 29年2月期 2,179百万円

② 標記資料のサマリー情報「2. 配当の状況」

【訂正前】

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年2月期	—	0.00	—	8.50	8.50	38	23.4	3.3
30年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
31年2月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

【訂正後】

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年2月期	—	0.00	—	4.50	4.50	44	25.1	2.5
30年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
31年2月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

③ 標記資料のサマリー情報「(参考) 個別業績の概要」

【訂正前】

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年2月期の個別業績(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期	858	6.1	△71	—	△75	—	△1,287	—
29年2月期	809	16.5	56	△11.7	165	12.4	147	5.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期	△129.03	—
29年2月期	15.61	14.38

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	1,822	561	30.8	55.92
29年2月期	2,603	1,877	72.1	188.66

(参考) 自己資本 30年2月期 561百万円 29年2月期 1,877百万円

【訂正後】

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年2月期の個別業績(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期	858	6.1	△71	—	△75	—	△1,287	—
29年2月期	809	16.5	56	△11.7	165	12.4	147	5.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期	△129.02	—
29年2月期	15.61	14.38

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	1,823	561	30.8	55.88
29年2月期	2,603	1,877	72.1	188.66

(参考) 自己資本 30年2月期 561百万円 29年2月期 1,877百万円

④ 標記資料の添付資料 2 ページの「①当期の経営成績の概況」

**【訂正前】**

MT 事業におきましては、平成 29 年 11 月末にリリースした『T-400(ver.2)』の新規受注が大幅増加の好調な滑り出しとなっており、売上高は 316,108 千円（同 15.5%増）となりました。一方で、開発先行投資により採用費・人件費・広告費・償却費等を増加させたことにより、営業損失 305 千円（前年同期は営業利益 40,736 千円）となりました。

GLOZE 事業におきましては、自社開発の翻訳支援ツール「究極 Z」を活用し、引き続き短納期、低価格、高品質の翻訳サービスを提供し、売上高は 411,633 千円（前年同期 5.5%減）、営業利益は 12,808 千円（前年同期 73.5%減）となりました。

クラウドソーシング事業におきましては、売上の大幅な減少により収益力が悪化し、売上高は 224,350 千円、営業損失は 92,740 千円となりました。当セグメントは平成 28 年 9 月より加わった為、前期との比較は行っておりません。

**【訂正後】**

MT 事業におきましては、平成 29 年 11 月末にリリースした『T-400(ver.2)』の新規受注が大幅増加の好調な滑り出しとなっており、売上高は 316,108 千円（同 15.5%増）となりました。一方で、開発先行投資により採用費・人件費・広告費・償却費等を増加させたことにより、営業損失 304 千円（前年同期は営業利益 40,736 千円）となりました。

GLOZE 事業におきましては、自社開発の翻訳支援ツール「究極 Z」を活用し、引き続き短納期、低価格、高品質の翻訳サービスを提供し、売上高は 411,633 千円（前年同期 5.5%減）、営業利益は 12,808 千円（前年同期 73.5%減）となりました。

クラウドソーシング事業におきましては、売上の大幅な減少により収益力が悪化し、売上高は 224,350 千円、営業損失は 92,594 千円となりました。当セグメントは平成 28 年 9 月より加わった為、前期との比較は行っておりません。

⑤ 標記資料の添付資料 14 ページの「(1株当たり情報)」

**【訂正前】**

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
1株当たり純資産額	219.05円	<u>89.11円</u>
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)	17.91円	△121.71円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益額	16.49円	－円

**【訂正後】**

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
1株当たり純資産額	219.05円	<u>89.07円</u>
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)	17.91円	△121.71円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益額	16.49円	－円

**2. 訂正の理由**

「平成30年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載に一部誤りがありましたので、訂正を行うものであります。

以上